

1. 事業概要

事業箇所 : 東根市大字羽入地内
 事業内容 : 現道拡幅 (4車線化)
 計画延長 : 約1,600m
 計画幅員 : 13.0(20.0)[30.0]m (一般国道287号)
 13.0(19.0)[25.0]m (山形羽入線)
 事業費 : 約49.8億円
 事業期間 : 令和4~13年度
 交通量 : 17,362台/日 (H27センサス)



2. 事業の必要性

①円滑な交通の確保

令和4年に東北中央自動車道の新庄市から南側の全線開通が予定されており、有料区間と無料区間の境目となる東根ICから、本路線に流入する交通量の増加が想定されるため、4車線化による円滑な交通の確保が必要である。

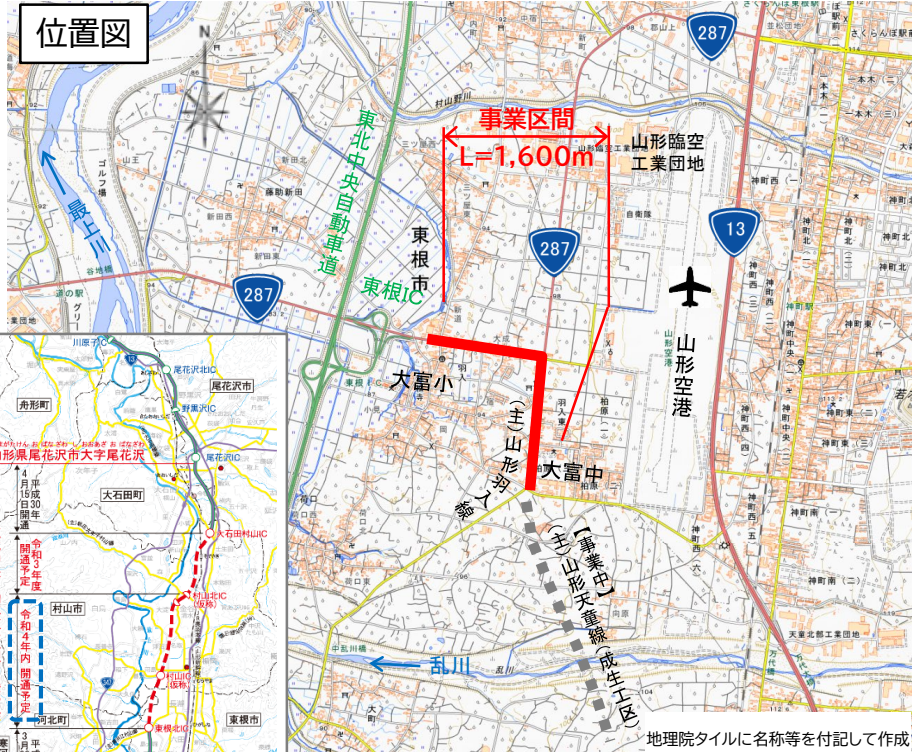
②第1次緊急輸送道路及び重要物流道路としての機能強化

当区間は第1次緊急輸送道路に指定されており、国道287号は重要物流道路にも指定されている。東北中央自動車道及び一般国道13号とともに、主要物流拠点である山形空港や周辺工業団地とを連絡するための機能強化が必要である。

③安全で安心な道路空間の確保

当区間は大富小学校の通学路に指定されているほか、大富中学校に通学する生徒も多く利用する区間であることから、交通量の増加に対応した交通安全対策が必要である。

位置図

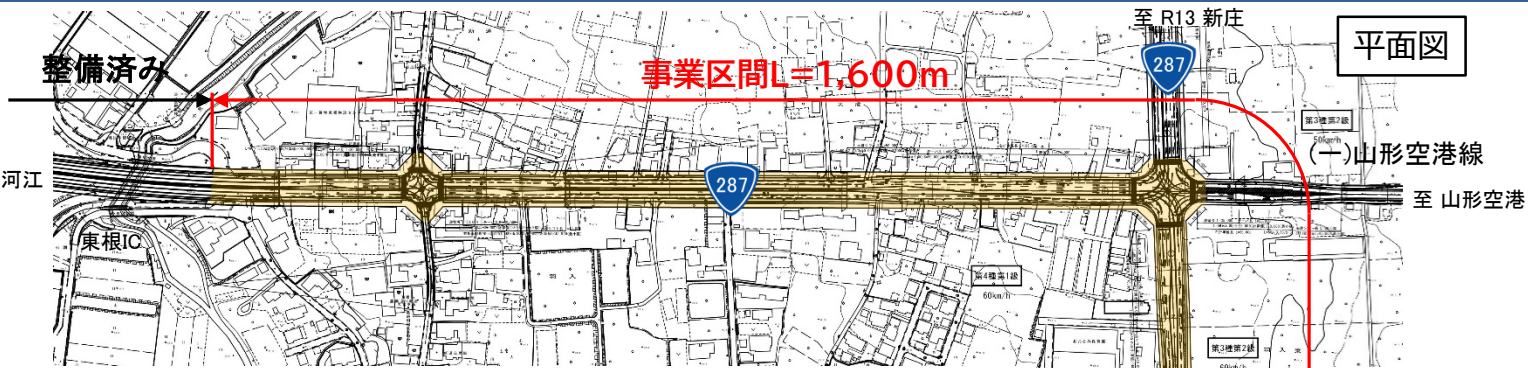


令和4年に東北中央道(新庄以南)の開通が予定されており、本路線への流入交通量の増加が見込まれる。

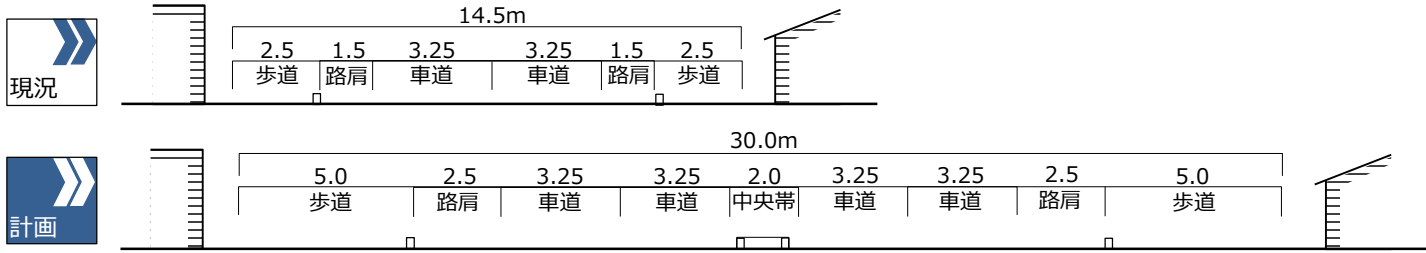


【参考】東北中央自動車道の開通見通し(山形河川国道事務所HPより)

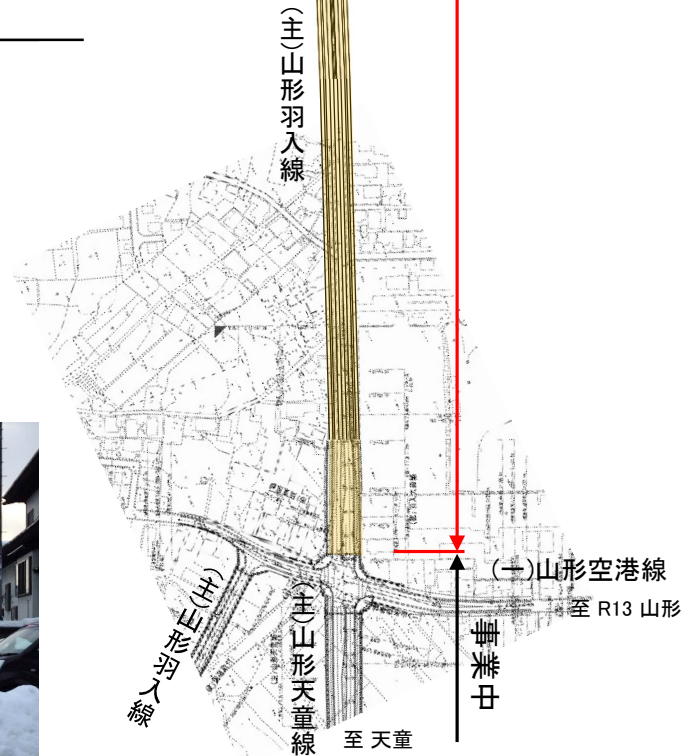
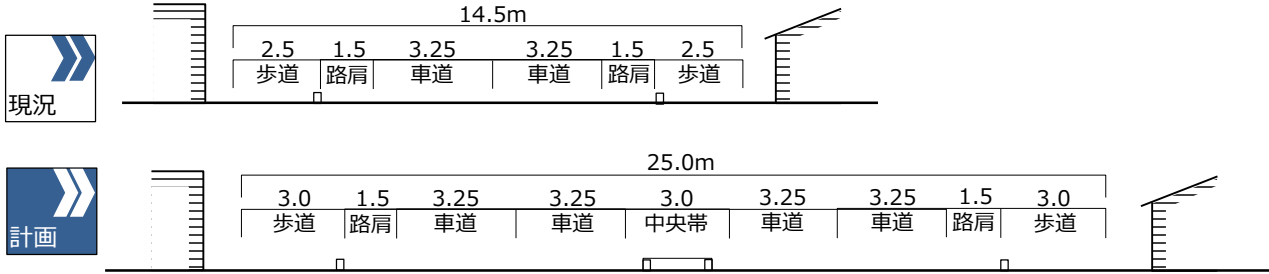
道路事業(改築) 一般国道287号 外1路線 (羽入工区)



一般国道287号 標準断面図



(主)山形羽入線 標準断面図



山形県公共事業評価システム 事前評価 妥当性評価調書

③

I. 事業の概要

(1) 路線・河川名等	一般国道287号外1路線	(7) 事業期間	[着工]	令和 4 年度
(2) 担当課室名	県土整備部 道路整備課		[完了]	令和 13 年度
(3) 対象事業名	道路事業	(8) 全体事業費	4,980,000 千円	
(4) 統一事業名	道路事業(改築)	(9) 事業区別(補助・単独)	補助事業 <input checked="" type="checkbox"/>	単独事業 <input type="checkbox"/>
(5) 総合支庁名	村山総合支庁(北)	(10) 計画概要・事業の狙い	東北中央自動車道は令和4年に東根IC以北の無料区間が全線供用開始予定であり、東根ICとR13を結ぶ路線としてR287の当事業区間の交通量が增大することとなる。都市計画決定に基づく4車線化を進めることにより、円滑な交通機能の確保を図る。	
(6) 事業箇所	[市町村名]		東根市	
	[地区名]	大字羽入 地内		

II. 対象事業の妥当性評価

1. 実施主体

(1) 県が実施する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 道路法第13条第1項により道路管理者である県が実施する。
	<input type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入)
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 県が管理する道路であり、評価結果は妥当である。

2. 費用対効果

(1) 分析対象	<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象	[参考資料名]	費用便益分析マニュアル(平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)
	<input type="checkbox"/> 分析対象外	[分析対象外とした理由]	
(2) 分析結果	便益(現在価値計): B		8,330,000 千円
	便益算定に用いた主な指標値	[指標1]	走行時間短縮便益 [指標値] 7,564,000千円
		[指標2]	走行費用縮減便益 [指標値] 737,000千円
		[指標3]	交通事故減少便益 [指標値] 29,000千円
費用(現在価値計): C		3,395,000 千円	
費用便益比: B/C		2.5	
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 費用便益比B/Cが1.0を超えており、評価結果は妥当である。	

3. 環境への影響

(1) 自然環境	① 懸念事項	<input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項なし <input type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 周辺に家屋等が連担する平地部の現道幅であり、自然環境の改変は発生しない。
	② 対処方法		(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入)
(2) 生活環境	① 懸念事項	<input type="checkbox"/> 懸念事項なし <input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 近隣家屋に対する騒音・振動等の影響が懸念される。
	② 対処方法		(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入) 低騒音、低振動の施工方法により近隣家屋への影響を最小限に抑える。
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 生活環境に懸念があるが、施工方法の工夫により解決できるものであり妥当である。	

4. 事業内容

(1) 求められているサービス水準	① サービス水準(現況)	現在168百台/日の交通量を2車線で捌いており、平均旅行速度が36.6km/hである。
	② サービス水準(実施後)	東根IC以北が全線供用開始した場合285百台/日に増加することが推計されており、4車線幅幅により円滑な交通機能を確認することができる。
	③ 当サービス水準の必要性を示す資料	道路構造令、現況写真、交通量推計
(2) 事業内容(当該案)	① 主な事業内容	4車線幅
	② 主な事業内容の位置・ルート	一般国道287号外1路線(東根市大字羽入地内)
	③ 主な事業内容の規模	一般国道287号: L=900m, W=13.0(20.0)[30.0]m、 (主)山形羽入線: L=700m, W=13.0(19.0)[25.0]m
当事業内容(3)が求められる理由	① 代替案の有無と理由	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし (代替案ありの場合はその事業内容を、ない場合はその理由を記入) <input type="checkbox"/> 代替案あり 都市計画決定に基づく道路(3・2・2号山形空港前通り線)であり、代替案に替える場合は都市計画決定の見直しが必要となる。
	② 求められるサービス水準を実現する上で当事業内容が必要となる理由	事業規模の必要性 (代替案がある場合は当該案について代替案と比較しながら説明) 都市計画決定に基づく道路であり、交通量の増大に対応するため。
		その他の事業内容の必要性 (代替案がある場合は当該案について代替案と比較しながら説明)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 事業規模の必要性は高く、安全性及び利便性等評価は妥当である。

5. 政策等への貢献

(1) 優先整備の必要性	① 不利益軽減の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性なし (内容を記入) <input type="checkbox"/> 必要性あり
	② 事業連携効果発現の可能性	<input type="checkbox"/> 可能性なし (内容を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 可能性あり 東根ICから一般国道13号への円滑な交通機能が確保されるのみならず、山形空港や東根大森工業団地等へのアクセス利便性が向上し、周辺地域の産業発展につながると考えられる。
(2) 第4次総合発展計画での位置づけ	<テーマ・施策・主要事業> 【政策の柱5】 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用	<項目> (評価の考え方) 政策2 施策(3) 政策2 国内外の活力を呼び込む多様で重層的な交通ネットワークの形成 施策(3) 地域間・地域内交通ネットワークの充実強化
(3) やまがた「県土未来図」での位置づけ	<基本目標・施策群> 【基本目標2】 広域交流を進める交通基盤づくり	<施策> 1. 高速交通ネットワークの形成推進 地域の活力を担う幹線道路アクセスネットワークの整備
(4) 「山形県道路中期計画2028」での位置づけ	<基本方針> 【柱1】 県内産業や観光の振興を支える社会基盤となるみちづくり	<施策> 施策2 広域道路ネットワークを活かす追加IC及びICや拠点へのアクセス道路の整備推進 ※県内産業や観光の振興を支える社会基盤となるみちづくりの代表事業箇所

6. 総合評価

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当(条件付き) <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 実施主体、環境への影響、事業内容、政策等への貢献を総合的に判断し、妥当と評価。
特記事項	<input checked="" type="checkbox"/> 特記事項なし <input type="checkbox"/> 特記事項あり	(内容を記入)